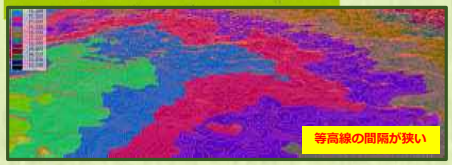
草地整備ってどんな効果があるの？

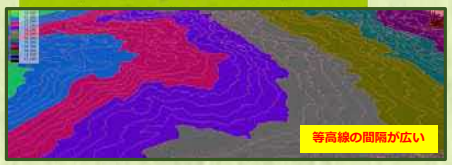
草地整備は牧草の収量確保や収穫作業を効率化する「起伏修正」や、排水性を改善する「暗渠排水」などを行っています。草地の“凸凹”や“ぬかるみ”が無くなるので、スムーズに作業ができるようになります！

Before（整備前）



年間の作業時間を１割程度削減する効果があります

After（整備後）

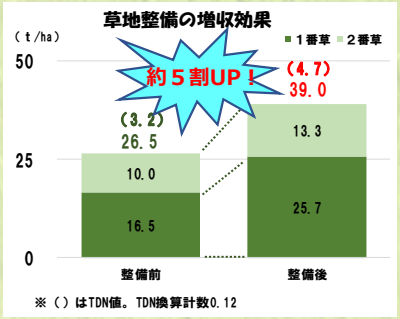


（製作：宗谷総合振興局農村振興課）

⚠ 整備前・後の色分けした等高線図で比較すると、整備後は等高線の間隔が広くなっていて、草地の小さな凸凹が均一に整地（起伏修正）されたことがわかります。

⚠ 草地の凹凸を均一に整地（起伏修正）すると、大型機械での作業が効率化され、牧草収穫や肥料・堆肥散布など、草地管理にかかる年間作業時間が１割程度削減されます。

牧草の収量や品質を高める効果があります！



※（）はTDN値。TDN換算計数0.12

出典：「全道の草地整備（H30～R4）収量調査」 道農政部

【牧草チモシーと雑草シバムギの産乳量の比較】

	シバムギ	チモシー
乾物収量 (t/ha)	6.72	8.03
面積当たり飼養可能頭数 (頭/ha)	1.57	1.97
面積当たり乳量 (kg/ha)	19,298	24,371

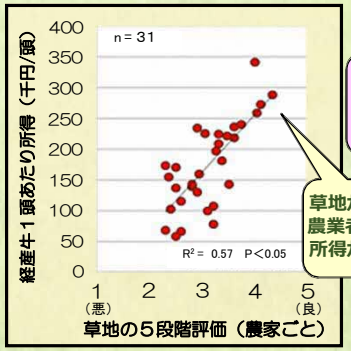
出典：「シバムギ優先草地の植生改善による経済効果」道総研・ホクレン・雪印種苗㈱ （H27年）

⚠ 気候などの地域条件や営農計画にあった草種や品種を選ぶことができます。

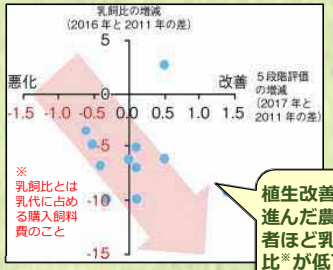
⚠ 多収で栄養価の高い牧草が採れるようになり、高い産乳性が期待できます。

⚠ マメ科牧草を混播するので、窒素施肥量の削減効果と牧草収量・品質の向上が期待できます。

草地整備で収益アップ！その効果を体感しよう



植生と経産牛１頭当たり所得の比較



植生改善と乳飼比の関係

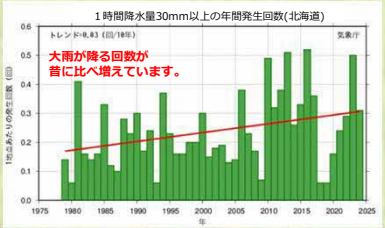
出典：「弟子屈町植生改善プロジェクトの取組」釧路農業改良普及センター

事業に参加した農業者の声

出典：「土地改良事業を契機とした農村地域の振興事例集」 道農政部

異常気象等への対応

近年の異常気象や気候変動の影響で、大雨被害や高温・少雨が頻発しています。草地整備により草地の排水性や保水性などの改善や、オーチャードグラスなどの耐干ばつ草種への転換ができます。



提供：雪印種苗㈱事業本部トータルサポート室

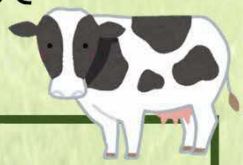
はじめよう草地整備！

草地整備はみなさまの酪農・肉用牛経営を支えます！

北海道農政部
○○（総合）振興局
監修：ホクレン／雪印種苗（株）

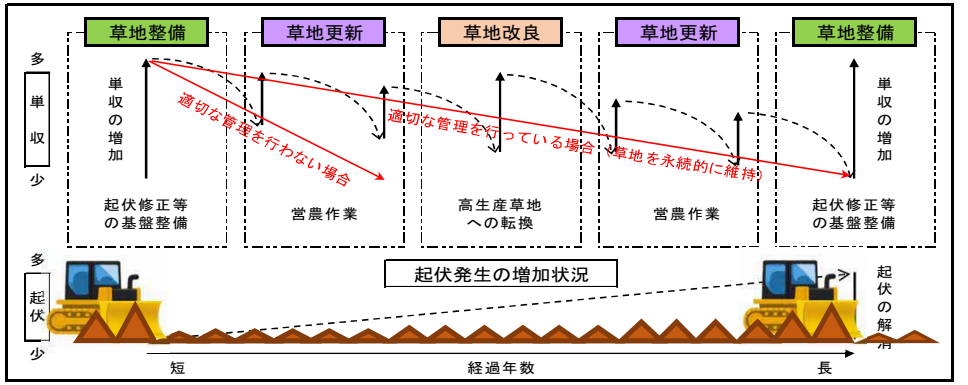
草地整備をすると栄養のある牧草が育ちます。食べた牛は元気に過ごし、たくさんのおいしい生乳を出してくれます。しかし、農業者の数が減り、離農跡地を引き継いだ人の多くは草地面積が広がり、人手不足のため草地のメンテナンスに時間をかけられないといった問題を抱えています。

そんな悩みを解決するため、草地整備事業を積極的に活用して良質な道産飼料を生産し、輸入穀物情勢に左右されない足腰の強い酪農・肉用牛経営を目指してみませんか？



なぜ、草地整備が必要なの？

草地は放っておくと“凸凹”や”ぬかるみ”ができ、雑草が増えて使いづらくなります。これを防ぎ、草地を長く使うためには、適切な時期での草地の整備や改良、農業者の方が自ら行う草地更新が必要です。地面をなだらかにしたり、水はけを良くする暗渠パイプを入れることで、牧草の収量や品質が良くなるだけでなく、収穫などの作業もしやすくなります！



草地整備（基盤整備）

凸凹や急斜面をなだらかにする起伏の修正や、水はけを良くする暗渠排水などを行います。

草地改良（優良品種の導入）

気候変動の影響の緩和や、雑草を駆除・抑制するために新たな草種・品種を導入します。

草地更新（完全更新・追播等）

植生を維持・回復させるために農業者が自ら行います。

持続可能な草地整備の実施に向けて、様々な取組を行っています！

「施工時期の平準化」へのご協力のお願い

１番草収穫後に行う夏工事の希望が多く、７月～８月の２ヶ月に工事が集中してしまうので、工事に支障が出ています。このため、夏工事を春や秋に分散する「施工時期の平準化」に取り組んでいます。

農業者向けリーフレット

リーフレットはこのQRコードより、ご覧いただけます。

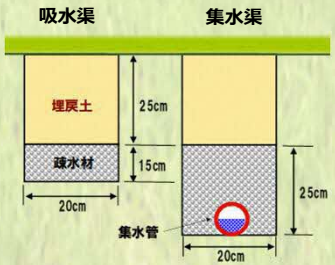
「草地版ＩＣＴ」による工事の効率化・省力化

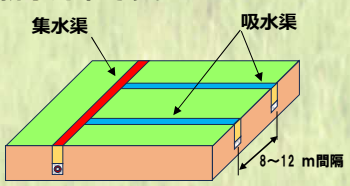
自動操舵システムを活用するICT施工は、広い牧草地でも効率的な作業が可能となるので、オペレーターの負担軽減や作業時間の短縮が期待できます。

⚠ハンドル操作が自動なので、疲労が軽減！
⚠作業の状況を表示モニターで見える化！

「余剰水排除工」による排水対策

余剰水排除工は、草地の排水不良を解消するため、吸水渠を疎水材のみとして、埋設深を浅く施工する低コストな排水対策です。





⚠表面水を速やかに排水する効果があります。
⚠地下水位が高い場合や飼料用とうもろこしを育てる場合は、吸水渠にも暗渠パイプを入れる一般的な「暗渠排水」が必要です。